

林野火災防御訓練を実施しました!



花園消防署では、2月28日に男衾自然公園(富田地内)で、山林火災防御訓練を実施しました。

この訓練では、公園内で山林火災が発生したことを想定して、自然水利からの送水訓練、簡易水槽設置訓練および背負い式消火水のうによる消火訓練など、山林火災活動の基本事項の確認や各消防隊との連携強化を図りました。

山林火災の原因は、人為的なものがほとんどです。たき火の放置やタバコの吸い殻の投げ捨てはせず、火遊びをしないようにしてください。今後とも、火災予防へのご協力をお願いします。



大盛況でした! 生涯学習まつり開催

3月2日、3日に中央公民館で「寄居町生涯学習まつり」が開催されました。当日は115団体、約2,000人による作品の展示やステージでの発表が行われました。

来場者数は、2日間で延べ3,000人を超え、会場は大いににぎわいました。



松本暁さん 青年海外協力隊の帰国報告をしていただきました!

寄居町出身の松本暁さんが、青年海外協力隊の隊員としてベトナム南部、カンボジア国境に近いアンザン省での2年間の派遣期間を終え、3月6日に来庁し、帰国報告をしていただきました。

松本さんは、看護師として現地で「母子健康手帳普及プロジェクト」を担当し、病院内だけでなく地域を巡回して、ベトナムでは馴染みのなかった「母子手帳」の制度を広めるための講習会等、精力的な活動に取り組まれました。

元々新生児の死亡率が高く、実際に子どもの死に遭遇することも多かった現地での派遣期間中、かかわった未熟児の家族から、子どもに日本語の名前を付けてほしいとお願いされたエピソードや、無事に成長して帰国前に会いに来ていただいた家族との交流などについて話されました。

松本さんは「ベトナムで多くの方にお世話になったことや体験を基に、日本で生活する外国人の方のサポートや、保健医療に恵まれない地域での保健活動に携わっていきたいです」と抱負を語られました。



株式会社きぬのいえ 「彩の国経営革新モデル企業」に指定!

株式会社きぬのいえ(武町・吉田昌弘代表取締役)が「彩の国経営革新モデル企業」に指定され、1月31日にさいたまスーパーアリーナで指定式が行われました。

「彩の国経営革新モデル企業」とは、中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受け、経営革新計画の期間が終了した企業の中で、売上の増加や雇用創出への貢献など、他の県内中小企業の模範となるような成果を上げた企業に対して県が指定するもので、平成14年度から24年度までの間に57社が指定されています。

吉田さんは「このような名誉あるご指定をいただき大変光栄に存じます。今後も人の気持ちの和やかになるような商品作りを目指して邁進していきたいと思っております」と話してくれました。

